

## 平成25年第1回江差町議会臨時会資料

資料1：平成24年度災害ギャップ解消対策推進事業【議案第1号関係】…………… P 1

平成24年度災害ギャップ解消対策推進事業

1. 事業の目的

東日本大震災や胆振管内で発生した大規模停電など、いつ発生するか分からない災害に対し住民は不安を抱いており、自治体では少しでも町民の不安を解消する必要がある。また、日が経つにつれ、防災意識も薄れていく現象に歯止めをすることで継続した防災意識の向上が図られる。

このため、いかに町民の防災意識を向上させ減災に近づけるような地域づくりの推進(防災教育)が果たす役割などの講演会を実施し、今後の江差町の防災対策に役立てる。

加えて、町民の不安解消のため、災害が発生した場合の備えとして、最低限の防災資機材等を整備することで町民の安全確保対策を図るものである。

2. 総事業費 10,010千円(地域づくり総合交付金) ※補助率1/2以内

3. 事業概要

①防災津波講演会の実施

東日本大震災で被害を受けた岩手県釜石市で、いかに市民の防災意識を向上させ犠牲者をゼロに近づけるような地域づくりの推進(防災教育)が果たした役割などの講演をいただき、今後の江差町の防災対策に役立てることを目的に開催する。

◆報償費 100千円(講師謝礼)

◆旅費 100千円(講師旅費)

②防災資機材及び防災備品等の整備

様々な災害の備えとして、最低限の防災資機材等を整備することで町民の安全確保対策を図る。

◆消耗品費(防災資機材) 7,236千円(災害備蓄用毛布、ストーブ、ドラムコード、特設公衆電話用電話機、カーペットなど)

◆委託料(防災拠点LAN回線新設)684千円(災害対策本部通信機能強化:文化会館小ホール)

◆備品購入費(防災資機材) 1,890千円(発電機)